



正しい点眼液の使い方について



医療機関を受診すると症状を良くするために薬が処方されますよね。毎日、様々な症状の患者さんにご来院いただいておりますが、眼科では多くの場合、点眼液を処方します。そこで、今回は正しい点眼液の使い方をお伝えします。点眼が上手くできない方も、点眼液には慣れていないよ！という方も、ぜひチェックしてくださいね。

○正しい点眼方法

1・手を石けんでよく洗う



2・点眼する

【基本の点眼方法】・・・下まぶたを軽く下に引き、点眼する。

【げんこつ法】・・・基本の点眼方法で上手く点眼できないときにおすすめ！

(1)片方の手でげんこつを作り、げんこつを下まぶたに当て、軽く下に引く。

(2)げんこつに点眼容器を持つ手をのせて、点眼する。

(1)げんこつを作った手を
下まぶたに当てます



(2)げんこつに点眼容器を
持つ手をのせて、支えな
がら点眼しましょう



3・拭き取る・・・まばたきをせず、あふれた液は清潔なガーゼやティッシュで軽く拭き取る。

4・まぶたを閉じる・・・しばらくまぶたを閉じて目頭のやや鼻側を指先で軽く押さえる。

○間違った点眼液の使い方

容器の先が目尻についている→点眼液が汚染される原因になる

点眼後にパチパチとまばたきをしている→お薬が鼻に流れていってしまう

目のまわりにこぼれた点眼液を流し込む→汚れや細菌などの異物が目に入ってしまう

指示より多く何滴も点眼している→効果は変わらない

目頭を軽く押さえる
のを忘れずに



院長より

クリニック通信を最後までお読みいただきありがとうございました。点眼治療を続けてこられた方も、またこれから始められる方も、ぜひ正しい点眼方法を確認しながら、治療に取り組んでくださりましたら嬉しいです。

先日、雑草を抜いていましたら、コオロギが植え込みに隠れているを見つけました。秋の訪れが感じられるようになりましたが、天候も変わりやすいので、どうか体調にはお気をつけて過ごされますように。私たちもひきつづき感染対策に力を入れて頑張っています。これからもよろしくお願いたします。

編集者より



いつもは、いらすとやさんのイラストを使用していますが、さすがにげんこつ法のイラストはなかったので手描きのイラストを使用してみました！どうでしょうか？クリニック通信で知りたいテーマがあれば、ぜひ教えてください！

HPIにてスタッフブログも更新中です！

morishita-eye.jugem.jp

